



平成29年3月17日

京都市立藤ノ森小学校

校長 伊藤 陽一

☎ 075 (641) 6305

FAX 075 (641) 7135

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/fujinomori-s/>

平成28年度後期学校評価の結果

2月に、実施した「学校評価」についての結果がまとまりました。その結果の概要と本校の子どもたちの状況をお伝えします。

保護者分・児童分アンケート結果

質問（児童）	出来ている	質問（保護者）	出来ている
① 学校生活は、楽しいですか。	93.1 %	① 子どもが、楽しく学校に通うこと	97.4 %
② 先生や友達の話をしっかりと聞き、 しっかりと話していますか。	85.7 %	② 子どもが、しっかりと話を聞き、 しっかりと話すこと	88.0 %
③ 授業中、進んで学習に 取り組んでいますか。	89.8 %	③ 子どもが、基礎的・基本的な学力を 身につけていること	89.4 %
④ 家で計画的に学習していますか。	75.7 %	④ 子どもが、家で計画的に学習していること	72.9 %
⑤ 日ごろから読書に親しんでいますか。	75.6 %	⑤ 子どもが、日ごろから読書に親しんでいること	46.0 %
⑥ 約束やルールを守っていますか。	93.1 %	⑥ 子どもが、約束やルールを守っていること	85.8 %
⑦ 進んで挨拶していますか。	91.6 %	⑦ 子どもが、進んで挨拶していること	72.8 %
⑧ 自分や人、ものを大切にしていますか。	93.9 %	⑧ 子どもが、自分や人、ものを 大切にしていること	88.1 %
⑨ 早寝・早起き・朝ごはんに気をつけて 生活していますか。	78.8 %	⑨ 子どもが、早寝・早起き・朝ごはんに 気をつけて生活していること	73.0 %
⑩ 日ごろから安全に気をつけて生活して いますか。	95.1 %	⑩ 子どもが、安全に気をつけて生活していること	95.2 %
「出来ている」はアンケートの「よく出来ている」と 「大体出来ている」を合わせた値です。		⑪ 学校が、分かりやすく子どもの力を引き出す 授業をしていること	91.5 %
		⑫ 学校が、学級だより・学校だより・ ホームページ等で情報発信していること	98.0 %

確かな学力

保護者の評価で②の質問（聞く・話す）は前期 80.1% でした。後期は前期よりも 7.9% 上昇しています。③の質問（学力を身につける）も前期の 84.0% から 5.4% も上昇しています。さらに、④の質問（家で計画的に学習）では前期 65.8% から 7.1% 上昇しています。子ども達がしっかりと学力をつけてきていると評価していただいているようです。特に、「話すこと」「聞くこと」は、今後子ども達にとって重要な能力で学校でも力を入れて取り組んでいることの一つです。しっかりと定着させたいと考えています。ただ、⑤の質問（読書）については前期に引き続き児童と保護者の評価の差が大きくなっています。まだまだ家での読書ができないようです。学校でも家に帰っても同じように読書を行ってほしいと思います。

また、⑪の質問（子どもの力を引き出す授業）は、前期の 87.1% から上昇しているとはいえ、まだまだ課題の残るところです。今後もさらに授業改善に努めています。

豊かな心

①の質問（楽しく学校に通う）は、前期の児童 89.8%・保護者 96.4%からわずかですが上昇しています。一人でも子ども達が楽しく学校に通える子が増えている非常にうれしく思います。ご家庭の協力のおかげだと感謝しています。今後もさらに増えるように努力していきます。

⑥の質問（約束・ルール）は前期とほぼ変わっていません（前期児童 92.7%・保護者 85.4%）。ほとんどの子ども達ができていると考えているようです。どこでも、だれも見ていなくても、約束やルールを守ってく態度をしっかりと身につけてほしいと思います。また、⑧の質問（自分・人・ものを大切にする）から引き続き子ども達は自分・人・ものを大切にしています（前期児童 93.2%・保護者 83.2%）。

そして、⑦の質問（挨拶）は前期、児童 88.1%・保護者 70.2%と比べ少し上昇しています。また、地域の方は 70.0%の方ができていると考えています（前期 58.4%）。しかし、まだまだしっかりとした挨拶ができるはずです。挨拶はコミュニケーションの基本です。しっかりと相手に伝わる挨拶ができるようになってほしいと思います。

健やかな体

⑩の質問（安全に気をつけて）も前期とほぼ同じで（前期児童 93.7%・保護者 93.9%），ほとんどの子ども達が安全に気をつけて生活していることがわかります。安全に生活していくためには一人一人の意識が大切だと思います。今後も安全指導を徹底していきたいと思います。

⑨の質問（早寝・早起き・朝ごはん）も前期（前期児童 78.8%・保護者 74.0%）とほぼ同じです。この項目はまだまだよくなっているといつてほしいものです。早寝・早起き・朝ごはんは生活の基本です。睡眠時間の確保・栄養確保をして1日元気に生活が送れるように家庭のご協力をお願いします。

コミュニティスクール

⑫の質問（情報発信）で情報発信についてはとても良い評価をいただいています。今後も学校での様子を知ってもらえるように情報発信を進めていきます。地域の方に対してのアンケートで「学校が、家庭や地域との連携を大切にしていること」は 90%ができていると答えていただいています。地域の方には、いろいろな行事だけでなく、日ごろから多くの優しい目で見守っていただいている。ありがとうございます。今後も連携を大切にしていき、子ども達の健全な育成に努めています。

自由記述より（抜粋）

「あいさつは、しない大人もいるので見極めがなかなか難しいですがおおむねがんばっています。（2年保護者）」世間に起こっているいろいろな事件を見ていると、なかなか知らない人に挨拶をするということをさせることはできない時代だと思います。しかし、登校時にオレンジのジャンバーを着て立っている（見守り隊）方や警察の方などはっきりと分かっている人には、相手に伝わるように挨拶をしてほしいと思います。

「参観日を低学年・高学年で二日に分けると、仕事を二日も休めないので困ります（五年保護者）」本年度、自由参観も含めて7回参観日がありました。そのうちの3回が1・2・3年と4・5・6年・なないろ学級に分けての参観・懇談会にしました。学校としては、なるべくゆっくりと参観をしていただきたい・懇談会に参加していただき担任とじっくり話をしていただきたいという思いがあります。そこで、懇談会がなく三校時分参観できる土曜参観・自由参観を含めて4回を全校同時に、3回を2つに分けての参観・懇談会にしています。ご理解いただきますようお願いします。

貴重なご意見ありがとうございました。今後の本校教育活動にいかしていきます。